NACK5 スタジアム大宮 MAP

［喫煙所について］埼玉県受動喫煙防止条例に基づき喫煙所は設置しません。
［再入場について］優先入場の状況により、適宜対応します。

STADIUM GOURMET

キックオフ前やハーフタイムは
混雑が予想されます。
お早めのご購入をお勧めします!

宮木牧場

大宮ステーキ丼2025
1,200円(税込)
昨年、大ヒットを記録したスタグル「大宮ステーキ丼」が2025年版にパワーアップして再登場!

氷川食堂

真鯛しらす丼
1,200円(税込)
徳島産真鯛を漬けにし、徳島産釜揚げしらすとの2種丼に。コリコリした歯ごたえの引き締まった鯛は絶品!

いきなりステーキ

サーロインステーキ弁当
1,500円(税込)
ジューシーで柔らかいサーロインステーキ、食べ応え抜群の1番人気商品です!

大宮ホルモン

ホルモン焼きそば
800円(税込)
一番人気のホルモンを豪快に焼きそばの上に乗せ、ソースとホルモンタレがマッチ! 一度食べたらやみつきに!

グリーンパル

ナクスタカレー
1,000円(税込)
埼玉のB級グルメ! ピリ辛ひき肉の餡かけライス。ビジターサポーターの皆さま、埼玉グルメをぜひ!

RED BULL DRINK BOOTH

レッドブル エナジードリンク
~~400円~~ → 300円(税込)
トップアスリート、多忙なプロフェッショナル、アクティブな学生など、世界中で評価をいただいています。

ハッピーケバブ

ケバブサンド
700円(税込)
2024年のスタジアムNo.1グルメのケバブが今年も出店! 食べたらみんなハッピーになるよ~♫

インどり屋

そうからあげ・レギュラー
700円(税込)
全国からあげグランプリ最高金賞受賞! 草加せんべいを衣にブレンドした絶品からあげです。

ダイニング酒場 優

もつ煮
700円(税込)
国産のモツをじっくり煮込んだ自慢のもつ煮。ピリ辛味もおすすめ。ビールにもライスにも相性抜群のもつ煮をぜひ!

cafe'tta

大玉だんご
650円(税込)
食べごたえのある大玉だんご! みたらし・しょうゆ・くるみ・あんこ・三色とご用意。

Food Truck Tsukumi

ブラジルBBQホットドッグ
680円(税込)
九州産全粒粉のドッグパンとこだわりソーセージのホットドッグ店です。自慢の逸品をぜひご賞味ください。

特設軽食ブース

肉巻きおにぎり棒
600円(税込)
精肉店直営の肉巻きおにぎり棒。秘伝のタレで香ばしく焼き上げた、極上の一本。

喰心

焼肉ライスバーガー
600円(税込)
お店の味をそのままに、スタジアムで気軽に楽しむ焼肉ライスバーガー。3年連続百名店選出、自慢の逸品をぜひ!

特設ドリンクブース

とんかつまい泉「ヒレかつサンド」
800円(税込)
昭和40年に東京で創業。「箸で切れるやわらかなとんかつ」の名店であるまい泉の看板商品・ヒレカツサンドです。

小春日和

ご当地ピザ
300円(税込)
鳴門海峡をイメージしてナルトを使ったじゃこのピザです。そのほか、人気のベーグルなども販売します!

本日限定!

「レッドブル・エナジードリンク」
各商品を100円引きで販売!!

RECOMMENDED GOODS

OFFICIAL ONLINE STORE
ご購入はこちらから▶▶▶

OMIYA collection

大宮の街が描かれた新しいアパレルコレクション「OMIYA collection」が登場します。街の風景や、オリジナル自動販売機をモチーフにしたTシャツ&パーカーを販売します。普段着としても使える新たなアパレル商品を、ぜひお買い求めください。

◀◀◀概要はこちら

新商品 Short-sleeved T-shirt「Vending machine」
3,850 円 (税込)

新商品 Short-sleeved T-shirt「OMIYA Center」
3,850 円 (税込)

新商品 Hoodie「OMIYA Center」
7,700 円 (税込)

新商品 Zip up Hoodie「Nevy Basic」
7,920 円 (税込)

新商品 [NEWERA] CUFFKNIT RBOA OTC NAVY
3,520 円 (税込) サイズ:フリー

新商品 [NEWERA] CUFFKNIT RBOA OTC BLACK/WHITE
3,520 円 (税込) サイズ:フリー

Red Bull　NTT EAST　武蔵野銀行　富士薬品　しまむら
武蔵コーポレーション　サイカンシステム　UNDER ARMOUR
アイダ設計　ARCHE　docomo　NTTファシリティーズ　オーダースーツ SADA　KODEN　埼玉トヨペット　stellar town
セブン-イレブン　TecWel テクウェル東日本　東武トップツアーズ　日本コムシス　Panasonic Homes　富士住建　MOVIX さいたま　MOVIMENTO

RB OMIYA ARDIJA MEMBERS LIST

①生年月日 ②身長/体重 ③利き足 ④出身地 ⑤前所属 ⑥J2リーグ戦の出場/得点
※特別指定選手と2種登録選手の⑤は現所属チーム

今節の試合情報はこちらから▶▶▶▶▶▶▶

RB OMIYA ARDIJA VS TOKUSHIMA VORTIS

2025明治安田J2リーグ 第37節　2025/11/23［SUN］14:00　NACK5スタジアム大宮

監督
宮沢 悠生
Yuki MIYAZAWA
①1985/8/28
④京都府

9月24日に監督に就任。情熱的な姿勢で選手と対峙し、レッドブル・スタイルの象徴とされる強烈かつ組織的なハイプレスを実践して、ボール、相手、さらには勝点3を「狩る」。

1 GK 笠原 昂史
Takashi KASAHARA
①1988/11/21
②191/91
③右
④埼玉県
⑤長崎
⑥33/0

守備陣との連係で相手の選択肢を減らし、攻守と正確なロングキックでも貢献する絶対的な守護神。第32節・仙台戦のスーパーセーブが10月度のJ2月間ベストセーブ賞を受賞した。

4 DF 市原 吏音
Rion ICHIHARA
アカデミー出身
①2005/7/7
②187/81
③右
④埼玉県
⑤大宮U18
⑥28/1

18歳でプロデビューして以降、両足から繰り出すフィードと1対1の強さを武器に貢献する俊英。U-20W杯を経てチームに帰還したあとも、抜群の安定感で最終ラインを支える。

6 MF 石川 俊輝
Toshiki ISHIKAWA
アカデミー出身
①1991/7/10
②174/68
③右
④埼玉県
⑤甲府
⑥9/0

ボランチ、2列目、シャドーと幅広くこなすオールラウンダー。鋭いプレッシングで相手ボールを奪い、仲間のために走り、抜群の嗅覚でゴールを決める。チームの精神的支柱。

7 MF 小島 幹敏
Mesato KOJIMA
アカデミー出身
①1996/9/17
②178/73
③左
④埼玉県
⑤水戸
⑥35/2

つねに顔々とプレーする天才肌のゲームメーカー。華麗なタッチで攻撃のリズムを生み、守備でも局面で体を張ってボールを奪う。前節・水戸戦でJリーグ通算300試合出場を達成。

9 FW ファビアン ゴンザレス
FABIAN GONZALEZ
①1992/11/23
②187/85
③右
④コロンビア
⑤甲府
⑥23/4

屈強な肉体とスピードで競り合いを制してゴールに迫るパワフルなFW。柔らかなタッチを生かした突破と、試合終盤までプレスを緩めない献身性も魅力だ。今日が33歳の誕生日。

10 FW 豊川 雄太
Yuta TOYOKAWA
①1994/9/9
②171/68
③右
④熊本県
⑤京都
⑥35/7

多彩な得点の形を持つ点取り屋。一瞬の好機を逃さないために、あらゆる状況を想定した独自の練習を重ねる。守備でもハイプレスの急先鋒となり、熱い咆哮で観る者の心を揺さぶる。

13 DF イヨハ理ヘンリー
Osamu Henry IYOHA
①1998/6/23
②182/81
③左
④愛知県
⑤広島
⑥9/1

空中戦や1対1に強い左利きのCB。前々節・秋田戦では途中出場からチーム3点目を決め、前節・水戸戦は8戦ぶりの先発で勝利に貢献と、この最終盤で貴重な働きを披露している。

14 MF 泉 柊椰
Toya IZUMI
①2000/12/2
②174/64
③右
④大阪府
⑤山形
⑥34/4

ドリブルで相手守備陣を切り裂き、カットインからのフィニッシュや絶妙なラストパスで魅せる左のキーマン。今季はスプリントの強度が上がり、守備での貢献度も高まった。

15 MF 中山 昂大
Kota NAKAYAMA
アカデミー出身
①2002/7/6
②187/79
③右
④埼玉県
⑤東洋大
⑥10/0

展開力を備えるだけでなく守備力も高く、本職のボランチに加えCBもこなす大卒ルーキー。福井とはジュニア時代からの同期で、服を買う店も同じ「JOURNAL STANDARD」。

16 DF 安光 将作
Shosaku YASUMITSU
①1999/11/2
②180/73
③右
④アメリカ
⑤富山
⑥6/0

SB、CB、中盤のサイドでプレーできる、攻守のバランスがとれたDFで、左右両足の正確なキックも武器。明るい性格で、練習では盛り上げ役だ。練習では霜川ら熟練者から多くを学ぶ。

18 MF 津久井 匠海
Takumi TSUKUI
①2002/4/30
②180/75
③右
④群馬県
⑤水戸
⑥35/6

速さと強さを武器に、個の力で状況を打開できるドリブラーで、正確なクロスや強烈なシュートも光る。JFLから這い上がってきた経歴を持ち、何度もJ1昇格への強い思いを口にする。

20 DF 下口 稚葉
Wakaba SHIMOGUCHI
①1998/5/2
②178/75
③右
④福井県
⑤今治
⑥35/0

本能に従い、好機では大胆に攻め上がり、ピンチでは魂で守る熱き男。3バックでも4バックでも与えられたポジションを柔軟にこなし、新体制でも守備の中軸として先発し続ける。

21 GK 加藤 有輝
Yuki KATO
アカデミー出身
①1997/9/20
②188/84
③右
④埼玉県
⑤北九州
⑥4/0

中学時代から大宮のアカデミーで自己研鑽に努めたGK。責任感の強さを全面に最後尾を締める。安定したセービングとコーチングを生かし、現在2試合連続クリーンシート中。

22 DF 茂木 力也
Rikiya MOTEGI
①1996/9/27
②175/74
③右
④埼玉県
⑤愛媛
⑥24/0

タイムアップまで落ちないスタミナを武器にサイドで上下動を繰り返し、打点の高いヘディングやロングスローでも見せ場を作る攻撃的DF。埼玉県のいちご「あまりん」が大好物。

23 FW 杉本 健勇
Kenyu SUGIMOTO
①1992/11/18
②188/80
③右
④大阪府
⑤横浜FM
⑥34/6

パスを引き出す動きや高精度のポストプレーで攻撃を組み立て、強烈なヘッドや豪快なボレーなど印象的な得点も多い。前節・水戸戦は途中出場から2発を決め、勝利の立役者に。

26 DF 濱田 水輝
Mizuki HAMADA
①1990/5/18
②186/84
③右
④アメリカ
⑤岡山
⑥5/1

体の強さと鋭い読みを武器に守備を引き締める老獪なDF。第35節・秋田戦の試合前には「ピッチに立って戦えるのは当たり前じゃない」というスピーチで仲間を奮い立たせた。

28 FW 富山 貴光
Takamitsu TOMIYAMA
①1990/12/26
②180/75
③右
④栃木県
⑤北九州
⑥7/0

大宮在籍通算10年目のベテランだが、前線でのハードワークは健在。懸命に走り、どん欲にゴールを奪う。地元・栃木で複数の観光大使を務め、SNSなどでその魅力を発信する。

29 FW カプリーニ
CAPRINI
①1997/11/11
②170/77
③左
④ブラジル
⑤横浜FC
⑥33/10

この重要な終盤戦で得点力を発揮するアタッカー。躍動感のあるドリブルと伸びのある左足シュートが武器で、オフ・ザ・ボールの積極的な動きが味方の得点につながることも。

30 MF アルトゥール シルバ
ARTHUR SILVA
①1995/4/26
②180/85
③右
④ブラジル
⑤富山
⑥17/1

気迫に満ちた寄せでボールを奪い、力強いドリブルで前進し、パンチの効いた一撃をゴールに突き刺すMF。別格の存在感を放ち、ピッチに立てばチーム全体の強度がグンと上がる。

33 MF 和田 拓也
Takuya WADA
①1990/7/28
②170/68
③右
④神奈川県
⑤横浜FC
⑥17/0

J1からJ3まで全カテゴリーで優勝を経験している頭脳派。複数のポジションをこなし、試合展開やバランスを見て必要なプレーを選択。チームに勢いと落ち着きの両方を与える。

34 DF 村上 陽介
Yosuke MURAKAMI
アカデミー出身
①2002/2/4
②184/80
③右
④東京都
⑤明治大
⑥13/2

高さと強さを武器に、相手のクロスやロングボールをことごとくはね返す「大宮の壁」。先発に定着して以降、強さを武器に守備を支え、第35節・秋田戦では圧巻のスーパーミドル。

37 DF 関口 凱心
Kaishin SEKIGUCHI
アカデミー出身
①2001/9/24
②180/73
③右
④埼玉県
⑤山梨学院大
⑥26/0

身体能力を生かした対人戦に自信を持ち、クロスやシュートで決定機も創出する右サイドの仕事人。第31節・磐田戦では、圧巻のスピードで相手選手を置き去りにしアシストを記録した。

39 MF 神田 泰斗
Taito KANDA
アカデミー出身
①2008/5/7
②180/68
③左
④群馬県
⑤大宮U15
⑥0/0

クラブ史上最年少かつ高校生として初めてプロ契約を結んだ新星。高校2年生ながら左足でのゲームメークが光り、先輩たちの姿勢に刺激を受けながら高い志で練習に取り組む。

40 GK 志村 滉
Ko SHIMURA
①1996/4/27
②186/81
③右
④千葉県
⑤北九州
⑥0/0

シュートに対する反応が良く、続けざまのセーブでピンチを防ぐ。1対1の対応、タイミングの良い飛び出しも武器だ。勝利のダンスやキャンプ時に描く絵日記でもファンの心をつかむ。

41 MF 谷内田 哲平
Teppei YACHIDA
①2001/11/1
②171/69
③右
④新潟県
⑤FC安養
⑥28/1

洗練されたボールコントロールとパスセンス、鋭い縦パスで得点を生み出す司令塔。ここ数試合はトップ下として創造性をいかんなく発揮し、ここまで5アシストと存在感を示す。

42 FW 藤井 一志
Kazushi FUJII
①2001/9/30
②174/73
③右
④兵庫県
⑤東海大
⑥33/5

一瞬の加速、鋭い嗅覚、恵まれたフィジカルで得点を奪うFW。守備力も高く、サイドで粘り強く相手に食らいつく。前線の複数ポジションをこなし、プレーの幅の広さも大きな特長。

44 DF 福井 啓太
Keita FUKUI
アカデミー出身
①2002/5/19
②179/75
③右
④埼玉県
⑤筑波大
⑥4/1

小学生から高校生までアカデミーで育った生え抜きで、筑波大で大きく成長して今季大宮でプロとなった。対人守備の強さが特長で、試合に出れば攻守に激しくファイトする。

45 GK 坪井 湧也
Yuya TSUBOI
①1999/8/23
②183/75
③右
④兵庫県
⑤磐田
⑥0/0

今季、J1王者の神戸から期限付き移籍で加入したGK。安定したシュートストップ、素早いフィード、足元の技術でもチームに貢献する。愛犬であるマルプーの「モワル」を溺愛する。

46 DF 貫 真郷
Masato NUKI
アカデミー出身
①2003/10/2
②184/75
③右
④埼玉県
⑤青森
⑥1/0

育成型期限付き移籍先の青森(JFL)より「強い覚悟」を持って電撃帰還。ユーティリティでクロス精度も高いDF。練習で磨くと準備を整え、前節・水戸戦で復帰後初出場を果たした。

48 FW 磯崎 麻玖
Mark ISOZAKI
アカデミー出身
①2006/5/26
②192/80
③右
④埼玉県
⑤大宮U18
⑥0/0

チーム最長身の点取り屋。高さを生かしたプレーで起点を作り、果敢な仕掛けや思い切りの良いシュートでゴールに迫る。提携する「さいたまシティーノースFC」出身で初のプロだ。

55 DF ガブリエウ
GABRIEL
①1995/3/14
②180/80
③右
④ブラジル
⑤横浜FC
⑥21/0

鋭い出足でボールをインターセプトし、急所を突く縦パスで攻撃の起点となる闘将。キャプテンとしてつねに仲間を鼓舞し、外国籍選手と日本人選手をつなぐ重要な役割も果たす。

90 FW オリオラ サンデー
ORIOLA SUNDAY
①2003/4/18
②178/73
③右
④ナイジェリア
⑤八戸
⑥24/5

高校から日本で過ごし、関西弁を巧みに使いこなすナイジェリア出身の陽気なアタッカー。驚異の加速力を生かして歓喜を呼び込む。徳島はプロキャリアをスタートした古巣。

特別指定選手

27 MF 松井 匠
Takumi MATSUI
①2003/11/21 ②174/74 ⑤阪南大

2種登録選手

25 DF 熊田 佳斗
Keito KUMADA
①2009/9/5 ②185/79 ⑤大宮U18

32 DF 酒井 舜哉
Shunya SAKAI
①2007/5/28 ②190/82 ⑤大宮U18

36 FW 平家 璃久斗
Rikuto HIRAKE
①2007/4/8 ②177/70 ⑤大宮U18

43 MF 小林 柚希
Yuzuki KOBAYASHI
①2008/4/13 ②174/66 ⑤大宮U18

47 MF エドワード 真秀
Matthew EDWARD
①2008/7/21 ②181/74 ⑤大宮U18

▶ OFFICIAL YouTube CHANNEL

【INSIDE】
RB大宮アルディージャ
2025明治安田J2リーグ
第36節 2025.11.09

第35節・秋田戦は5-0で快勝。その翌週、リーグ戦残り3試合で迎えた相手は、首位を走る水戸。J1昇格に向けて勝利しか許されない、痺れる上位直接対決の裏側。

2025 J1昇格プレーオフ

大会概要

①J2リーグ年間順位3～6位の4クラブによるトーナメント方式。準決勝の組み合わせは、3位vs6位、4位vs5位。

②試合会場はいずれもJ2リーグ上位チームのホーム。

③90分間の試合を行い、引分けの場合は、年間順位の優位性を確保するため、リーグ戦年間順位が上位のクラブを勝者とする。

試合日程

準決勝：12月7日(日)
決勝：12月13日(土)

MATCH PREVIEW

ホーム最終戦も、不変の「一戦必勝」。さあ、満員のNACKを沸かそう

文・戸塚 啓

ホーム最終戦は、5位・徳島との大一番である。徳島は3バックを採用し、攻撃時は両ウイングバックが高い位置を取ってくる。左右のCBもビルドアップにかかわってくるため、素早いトランジションからカウンターを繰り出し、ウイングバックの背後を取りたい。システムのミスマッチを突けるかどうかが、勝敗を分けるポイントとなるだろう。

徳島はセットプレーを得点源とする。ロングスローも使ってくる。大宮もCKやロングスローを得点パターンとしており、セットプレーも試合の行方を左右することになりそうだ。

この試合はゲームキャプテンを務めてきた市原吏音が、累積警告で出場停止となる。背番号4がU-20W杯出場で不在だった3試合は、2勝1敗の結果を残した。今回も誰が先発することになっても、市原の不在を感じさせない魂の守備を見せるに違いない。前節の水戸戦を出場停止で欠場した下口稚葉が、戦列に戻ってくるのは好材料だ。

直近3試合は、途中出場の選手が得点を決めている。チーム一丸となった戦いが、結果に結びついているのだ。

ラスト2試合となっても、チームは「一戦必勝」のメンタリティを貫く。杉本健勇は「全試合決勝戦のつもりでやってきている。最後まで目の前の試合に集中するだけ」と語る。豊川雄太も「次の一戦にすべてを注ぐ、という意識でチームが統一されている」と話す。相手の特徴を把握したうえで、自分たちの特徴を出し切ることに集中する姿勢は、今節も変わらない。

3月30日のアウェイゲームは、0-1で敗れた。シーズンダブルを許すわけにはいかない。チケット完売のNACK5スタジアム大宮で、目標への可能性をつなぐ。

TOKUSHIMA VORTIS MEMBERS LIST

監督　増田 功作　　※情報は11月21日時点

Pos.	No.	名前	生年月日	身長/体重
GK	1	田中 颯	1999/6/10	184/82
GK	21	青木 心	2000/6/9	187/82
GK	29	三井 大輝	2001/5/27	188/85
GK	31	長谷川 徹	1988/12/11	187/75
DF	2	田向 泰輝	1992/3/24	176/75
DF	3	山田 奈央	2002/11/18	183/72
DF	4	カイケ	2001/5/30	190/86
DF	5	青木 駿人	2001/4/6	183/79
DF	15	山越 康平	1993/5/4	183/78
DF	18	エウシーニョ	1989/11/30	180/78
DF	22	柳澤 亘	1996/6/28	180/72
DF	33	井上 聖也	1999/11/9	187/80
DF	42	高木 友也	1998/5/23	175/70
DF	44	山口 竜弥	2000/2/9	171/71
DF	97	モヨ マルコム強志	2001/6/3	181/80
MF	7	児玉 駿斗	1998/12/3	166/62
MF	8	岩尾 憲	1988/4/18	175/65
MF	10	杉本 太郎	1996/2/12	162/62
MF	14	玄 理吾	2003/12/30	171/61
MF	23	高田 優	2005/9/8	179/67
MF	24	高田 颯也	2001/8/15	180/69
MF	25	山下 雄大	2000/8/23	179/72
MF	26	尾上 瑠聖	2006/7/21	171/60
MF	28	鹿沼 直生	1997/12/7	174/73
MF	40	永木 亮太	1988/6/4	175/67
MF	55	重廣 卓也	1995/5/5	179/70
FW	9	トニー アンデルソン	1997/12/27	184/80
FW	13	西野 太陽	2002/8/10	180/70
FW	16	渡 大生	1993/6/25	176/70
FW	19	宮崎 純真	2000/4/10	173/66
FW	27	ローレンスデイビッド	2006/4/25	176/76
FW	30	坪井 清志郎	2000/2/1	178/73
FW	99	ルーカス バルセロス	1998/7/19	182/82

TOKUSHIMA VORTIS PICK UP PLAYER

©J.LEAGUE

FW 99 ルーカス バルセロス

チーム最多の13得点を挙げているストライカー。ストロングポイントは「スピード、強さ」(バルセロス)。単に速いだけではなく、パスの出し手に合わせるタイミングが抜群で、相手に先手を取られたとしてもボール奪取を狙う粘り強さと力強さも兼ね備えている。今節は出場停止明けで心身ともに万全な状態だ。　(柏原 敏)

MATCH SCHEDULE　明治安田 J2 LEAGUE　MEIJI YASUDA J2 LEAGUE

節	日程	曜日	KICKOFF	対戦相手	会場
1	2/15	SAT	2○1	山形	NACK
2	2/22	SAT	1○0	甲府	NACK
3	3/2	SUN	4○0	熊本	えがおS
4	3/8	SAT	2○1	山口	NACK
5	3/15	SAT	0●1	鳥栖	駅スタ
6	3/23	SUN	2○0	水戸	NACK
7	3/30	SUN	0●1	徳島	鳴門大塚
8	4/5	SAT	2△2	大分	NACK
9	4/13	SUN	2○1	秋田	ソユスタ
10	4/20	SUN	0△0	今治	アシさと
11	4/25	FRI	1○0	札幌	NACK
12	4/29	TUE	1●2	いわき	ハワスタ
13	5/3	SAT	2△2	富山	NACK
14	5/6	TUE	2○1	千葉	国立
15	5/10	SAT	3○0	仙台	NACK
16	5/17	SAT	1○0	藤枝	藤枝サ
18	5/31	SAT	2△2	磐田	NACK
17	6/8	SUN	1△1	愛媛	NACK
19	6/15	SUN	3△3	長崎	ピースタ
20	6/21	SAT	0△0	鳥栖	NACK
21	6/28	SAT	0△0	大分	クラド
22	7/5	SAT	1●2	いわき	NACK
23	7/12	SAT	0●1	甲府	JITス
24	8/2	SAT	2○0	富山	富山
25	8/9	SAT	0●1	千葉	NACK
26	8/17	SUN	3○0	愛媛	ニンスタ
27	8/23	SAT	1○0	熊本	NACK
28	8/30	SAT	0●1	札幌	プレド
29	9/13	SAT	1●2	長崎	NACK
30	9/20	SAT	2●3	今治	NACK
31	9/27	SAT	4○3	磐田	ヤマハ
32	10/4	SAT	2○1	仙台	ユアスタ
33	10/18	SAT	1○0	藤枝	NACK
34	10/26	SUN	2△2	山形	NDスタ
35	11/2	SUN	5○0	秋田	NACK
36	11/9	SUN	2○0	水戸	Ksスタ
37	11/23	SUN	14:00	徳島	NACK
38	11/29	SAT	14:00	山口	みらスタ

MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

J1自動昇格枠　プレーオフ出場圏　11月9日時点

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	水戸ホーリーホック	67	36	19	10	7	52	32	20
2	V・ファーレン長崎	66	36	18	12	6	60	42	18
3	RB大宮アルディージャ	63	36	18	9	9	57	34	23
4	ジェフユナイテッド市原・千葉	63	36	18	9	9	50	34	16
5	徳島ヴォルティス	61	36	17	10	9	42	22	20
6	ベガルタ仙台	61	36	16	13	7	47	35	12
7	ジュビロ磐田	60	36	18	6	12	55	48	7
8	サガン鳥栖	57	36	16	9	11	45	41	4
9	いわきFC	52	36	14	10	12	54	44	10
10	FC今治	52	36	13	13	10	45	40	5
11	モンテディオ山形	49	36	14	7	15	54	51	3
12	北海道コンサドーレ札幌	49	36	15	4	17	46	62	-16
13	ヴァンフォーレ甲府	43	36	11	10	15	37	44	-7
14	ブラウブリッツ秋田	42	36	11	9	16	42	55	-13
15	藤枝MYFC	38	36	9	11	16	40	48	-8
16	大分トリニータ	38	36	8	14	14	27	41	-14
17	ロアッソ熊本	35	36	9	8	19	40	56	-16
18	レノファ山口FC	32	36	6	14	16	33	45	-12
19	カターレ富山	31	36	7	10	19	29	48	-19
20	愛媛FC	21	36	3	12	21	34	67	-33

Q&Aコーナー

Q.兄弟構成は?
A.4人(姉、兄、兄、自分)

Q.プロサッカー選手を目指し始めた時期は?
A.10歳頃

Q.背番号へのこだわりは?
A.キリスト教の教え

Q.憧れのサッカー選手は?
A.ロナウジーニョ

Q.チームメートで兄にするなら誰?
A.ファビアン

Q.マイブーム・趣味は?
A.読書

Q.好きなマンガ・アニメは?
A.ドラゴンボール

Q.ファン・サポーターへひと言
A.一緒にがんばりましょう

攻守に圧倒的な“アル”が最少失点の守備を攻略する

第27節の先発復帰後、10試合連続で先発に名を連ねている。中盤でボールを奪い切り、アタッキングサードへ運んでいき、フィニッシュにかかわる。攻から守への切り替わりで相手の速攻の芽を摘み取り、DF陣と連係してボールを奪い返す。攻守両面での存在感は圧倒的と言っていい。対戦相手からすれば、これほどイヤな選手はいないだろう。

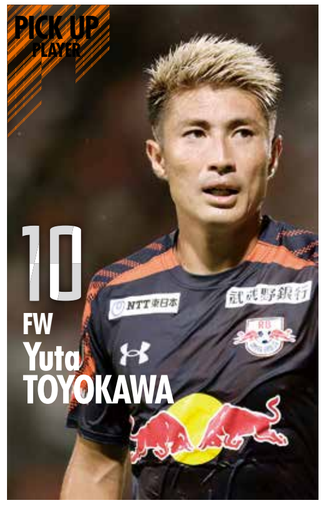
宮沢悠生監督の指揮下では、中盤の右インサイドハーフで起用されている。守備時はアンカーの小島幹敏と横並びになることもあり、右ウイングバックと連係してスペースを埋め、デュエルで強さを発揮する。1試合平均タックル数、同インターセプト数のスタッツで、リーグ上位に名を連ねる。

攻撃ではカプリーニとのコンビネーションが鮮やかだ。自身と同じく右サイドを中心にプレーするブラジルの同胞と、お互いの長所を引き出し合う関係を築く。もちろん、右ウイングバックやトップ下の選手ともつながりながら、最前線や左サイドの選手とも連動しつつ、相手守備陣を攻略していく。ここまで1得点3アシストだが、好機にかかわる頻度は数字以上のものがあるはずだ。

徳島は失点がリーグ最少だ。相手守備陣をどのように攻略するのかは、勝利に直結するポイントと言っていい。

「守備が固くてソリッドで、失点が少ないのはみんな分かっている。相手がイヤがることをできるかどうかがカギで、いい準備をして相手のスキを狙っていけるようにしたい」

“アル”がチームを勢いづける。　(戸塚 啓)



Q&Aコーナー

Q.ニックネームは?
A.トヨ

Q.未婚・既婚は?
A.既婚

Q.サッカーを始めた年齢は?
A.4歳

Q.プロサッカー選手を目指し始めた時期は?
A.小学生

Q.好きな海外のサッカー選手は?
A.テベス、スアレス、アルバレス、ラウタロ

Q.好きなアーティストは?
A.Mrs. GREEN APPLE

Q.大切にしている時間は?
A.オフの家族時間

Q.ファン・サポーターへひと言
A.闘いましょう!

期待を裏切らない男。いざ、魂のビッグマッチへ

クラブレベルでも国際舞台でも、ビッグマッチでゴールを決めてきた。

「大舞台は好きなので。しっかりチームに貢献できるように。全力で頑張ります」

宮沢悠生監督就任後は、トップ下を定位置としている。2トップとの距離感を局面に応じて変えながら、インサイドハーフの二人ともしっかりとかかわっていく。守備ブロックのあいだでボールを引き出す動きは巧みだ。

そうやって攻撃に連動性を生み出しながら、ゴール前へ進入していく。第33節の藤枝戦では、至近距離からのシュートを確実に決めた。相手がイヤがるところへ入っていける、彼らしい得点だった。

プロ13年目の31歳は、シーズンをとおして自分を磨いていった。練習から1本のシュートに気持ちを込め、個人練習にも意欲的に取り組んできた。暑さが厳しかった夏も、肌寒さを感じる現在も、シュート練習などに汗を流した。J1で2ケタ得点を記録したこともあるが、実績に決して寄りかからないプロフェッショナルなその姿勢が、チーム全体の雰囲気を引き締まったものにもした。

J1昇格を後押しするために移籍してきた。その目標を達成できるところまで来た。「いよいよ本当に感じて、すごくワクワクしているし、自分にやれることに集中して、持っているものをすべて出し切りたい」

7得点のうち6得点を、NACK5スタジアム大宮で決めている。ホーム最終戦となる今節も、との期待は大きい。そして、この男は期待を裏切らない。　(戸塚 啓)